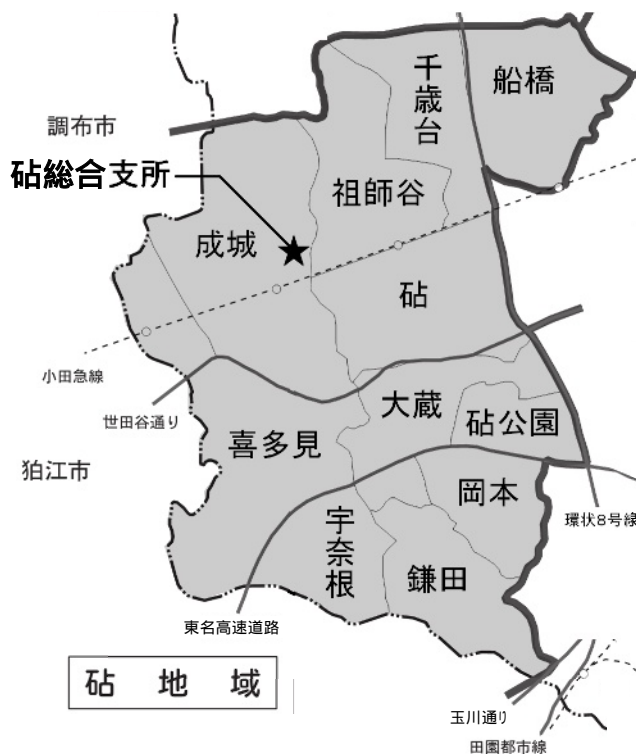


1 あなた自身のことについて（回答日時点の状況でお答えください）

問1 お住まいを丁目まで記載してください。

| |
|--------------------------|
| _____丁目 (例： 世田谷 1 丁目) |
|--------------------------|



問2 年齢に をつけてください。

| |
|----------|
| 1 16～19歳 |
| 2 20～29歳 |
| 3 30～39歳 |
| 4 40～49歳 |
| 5 50～59歳 |
| 6 60～69歳 |
| 7 70～79歳 |
| 8 80歳～ |

問3 性別に をつけてください。

| | | |
|-----|-----|-------|
| 1 男 | 2 女 | 3 その他 |
|-----|-----|-------|

問4 職業に をつけてください。

| | | |
|-------------------------|----------------|------|
| 1 自営業・事業主 | 2 会社員、公務員、団体職員 | |
| 3 パート・臨時（非常勤、嘱託、派遣等を含む） | | |
| 4 その他就業者（家族従業者、農業従業者等） | | |
| 5 家事専業 | 6 学生 | 7 無職 |
| 8 その他 [_____] | | |

問5 同居する家族構成に をつけてください。

| |
|------------------------------------|
| 1 一世代家族（例：あなたと夫・妻・パートナー） |
| 2 二世代家族（例：あなたと子ども・父母） |
| 3 三世代家族（例：あなたと子どもと孫・子どもと父母・祖父母と父母） |
| 4 一人暮らし |
| 5 その他 [_____] |

問6 世田谷区での居住年数に をつけてください。

| | |
|--------------|-------------|
| 1 1年未満 | 2 1年以上3年未満 |
| 3 3年以上6年未満 | 4 6年以上10年未満 |
| 5 10年以上20年未満 | 6 20年以上 |

2 身近なまちの満足度について

問7

(1) 平成27年4月に策定した「世田谷区都市整備方針(地域整備方針)」の中で、概ね20年後を見据えた砧地域のまちの姿を、下表の～のテーマに沿って設定しました。お住まいのまちについて、～のまちの姿に対する現在の満足度をお聞かせください。1(満足)から5(不満)のいずれかにをつけてください。

(2) ～の中で、あなたが特に重要だと思うもの1つにをつけてください。

| 砧地域のまちの姿 | (1) 満足度 | | | | | (2) 特に重要 (1つに) |
|--|---------|------|----|------|----|---|
| | 満足 | やや満足 | 普通 | やや不満 | 不満 | |
| I 安全で災害に強いまち 地震や火災、水害など災害に強い市街地が整備された、安全・安心のまち | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |  |
| II みどり豊かで住みやすいまち 多摩川緑地、砧公園、国分寺崖線などがもつ、恵まれた自然・生態系を大切に にするまち | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |  |
| III 活動・交流の拠点をもつまち にぎわいと元気あふれるコミュニティの形成された生活拠点と、誰もが利用できる身近なみどりの拠点のあるまち | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |  |
| IV 地域資源の魅力を高めるまち みどりとみずと農の豊かな原風景と、ゆとりある街なみを後世に残すまち | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |  |
| V 誰もが快適に移動できるまち 南北方向等の道路が整備され、歩行者や自転車利用者にとって安全で快適に移動できる交通ネットワークが充実したまち | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |  |

(次ページにつづく)

問7でご回答いただいた ~ のそれぞれの項目についてお聞きします。

安全で災害に強いまちについて

問8 お住まいのまちで、「安全で地震や火災に強いまち」を目指して積極的に取り組むべきと思うことについて、あてはまるもの2つに をつけてください。

- 1 火災が広がらないよう、広い道路を整備する
 - 2 災害時の避難路となる身近な道路を整備・拡幅する（狭あい道路の解消）
 - 3 無電柱化を進める
 - 4 火災に強い燃えにくい建物を増やす
 - 5 地震に強い壊れにくい建物を増やす
 - 6 がけ、擁壁やブロック塀の安全対策を進める
 - 7 災害時に防災拠点となるオープンスペースの確保や施設の機能を強化する
 - 8 公園等の整備により一時集合所を確保する
 - 9 消火栓やスタンドパイプ等の消防水利を確保する
 - 10 災害時にも発電できる自然エネルギー（太陽光、風力など）の利用を促進する
 - 11 その他
- []

問9 お住まいのまちで、「安全で水害に強いまち」を目指して積極的に取り組むべきと思うことについて、あてはまるもの2つに をつけてください。

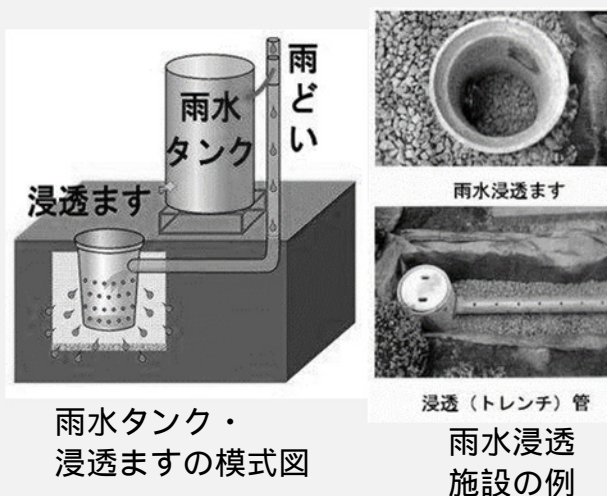
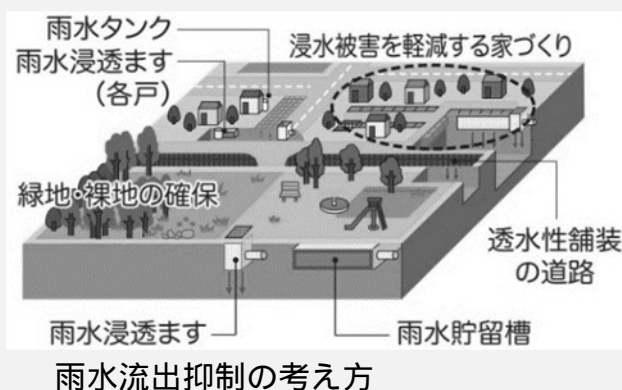
- 1 河川や下水道を整備する
 - 2 雨水が短時間に河川や下水道に流れ込まないように、一時的に雨水を貯める貯留槽などを整備する
 - 3 雨水が浸透する緑地やグリーンインフラ（雨庭 など）を増やす
 - 4 浸水が想定される場所で、止水板 の設置など水害に強い建築物を誘導する
 - 5 土のうステーションや雨水タンクを充実する
 - 6 大規模盛土に関する規制等、がけや擁壁の安全性を高める
 - 7 水害時に防災拠点となる施設の機能を強化する
 - 8 水害時避難所の充実を図る
 - 9 その他
- []

雨庭：雨天時は雨を一時的に貯め地下に浸透させる窪地や植栽帯のこと。

止水板：建物や部屋の中に水が入らないように、出入口に設置する板のこと。

【コラム】敷地や建物でできる水害対策

- 大雨が降った際に下水道管や河川があふれることを防ぐ対策の1つとして、敷地の中で雨水を「貯留」・「浸透」させることが考えられます。
- 「貯留」は、降った雨水を下水道管にすぐに流さず、一時的に敷地内に貯めておく方法です。雨水貯留槽や雨水タンクなどを設置することで実現できます。
- 「浸透」は、降った雨水を地面に浸透させる方法です。緑地や裸地を設けたり、土中に雨水浸透施設（雨水浸透ます、雨水浸透トレンチ）を設置することで実現できます。
- 区では、助成制度を設け、区民の皆様へ雨水浸透施設や雨水タンクの設置をお願いしています。



【コラム】水害に強い建物づくり

- 止水板や土のうを使って、建物の出入口から建物内に水が入らないようにする対策も考えられます。
- 区では、区民の皆さんが必要に応じていつでも土のうを持ち出せる「土のうステーション」(簡易土のう置き場)を区内85か所に設置しています。



土のうステーションの例

(次ページにつづく)

みどり豊かで住みやすいまちについて

問 1 0 お住まいのまちで、「みどり豊かなまち」を目指して積極的に取り組むべきと思うことについて、あてはまるもの2つに をつけてください。

- 1 国分寺崖線や河川、公園や緑地などのみどりとみずの資源を保全する
- 2 公園の設置や公共施設における緑化に積極的に取り組む
- 3 民間開発や住宅などの建築におけるみどりの保全や緑化に関する指導を推進する
- 4 幹線道路や沿道の緑化を進める
- 5 生産緑地地区の追加指定や農業公園の整備など、農地の保全を行う
- 6 湧水や地下水の保全のため、雨水浸透施設の設置を進める
- 7 公園などのみどりの活用（憩い、遊び、飲食等）を促進する
- 8 生き物の多様性を確保する植栽や水辺の保全・創出を行う
- 9 その他

[

]

問 1 1 お住まいのまちで、「みどりに関わる活動や暮らしを楽しむ」ために、積極的に取り組むべきと思うことについて、あてはまるもの2つに をつけてください。

- 1 地域住民が公園・緑地の植栽管理や農業を体験する機会の充実
- 2 みどりに関する活動の情報誌等の発行やホームページ等による普及啓発
- 3 みどりが多く、植物や生き物に触れることのできる環境をつくる
- 4 木陰やベンチなど、まちなかに休憩できるスペースを多く配置する
- 5 砦公園周辺の文化やスポーツなどの機能の施設を充実し、魅力を高める
- 6 みどりの管理方法など、自宅の緑化に関する普及・啓発を進める
- 7 その他

[

]

【コラム】みどりに携わる活動

- 区内では30以上のグループが、ガーデニングアドバイザーの派遣、緑化資材購入費の一部助成を受けて、「環境にやさしい街並みづくり」に取り組んでいます。
- 区と協定を結んだグループが公園や緑道の花壇などの植付け、水やり等の日常管理を行っています。
- 成城みつ池緑地では、ボランティア団体が調査及び保全活動に携わっています。



成城みつ池緑地でのササ刈り

活動・交流の拠点をもつまちについて

問 1 2

(1) 主要な地域生活拠点である成城学園前駅周辺についてお聞きします。

積極的に取り組むべきと思うことについて、あてはまるもの2つに をつけてください。

- | |
|--|
| 1 駅周辺の商店街と住宅地の双方が調和し、景観に配慮した街づくり 2 健全で、活力と魅力あふれる商店街の形成 3 安全で快適な住環境の形成及び保全 4 すべての者に優しく豊かな自然に恵まれ安心して歩ける健康的な街の形成 5 地域の交流の拠点となるにぎわいある駅前広場の整備 6 その他 [] |
|--|

(2) 地域生活拠点である祖師ヶ谷大蔵駅周辺、地区生活拠点である千歳船橋駅周辺と喜多見駅周辺についてお聞きします。

よく利用する砦地域内の駅の番号(1か所)をA欄の中から選び、1つに をつけてください。

1～3の駅を選択した方は、その駅周辺で積極的に取り組むべきと思うことについて、あてはまるものをB欄の中から選び、2つに をつけてください。

| A 欄：よく利用する駅 | B 欄：積極的に取り組むべきと思うこと |
|-------------|---|
| 1 祖師ヶ谷大蔵駅 | 1 日常生活における商業・業務等の機能が集積した土地利用の誘導 |
| 2 千歳船橋駅 | 2 まちのにぎわいに満ちた、地域の交流の場となる商店街の形成 |
| 3 喜多見駅 | 3 商業地と閑静な住宅地が調和した街づくり |
| 4 上記以外の駅を利用 | 4 自転車の駐輪その他の道路占有物がなく、歩行者にとって安全で快適な交通環境の形成 |
| 5 駅は利用していない | 5 防災性の向上のため、建築物の不燃化や共同・協調建替えを推進する |
| | 6 その他 [] |

(次ページにつづく)

地域資源の魅力を高めるまちについて

問 1 3 お住まいのまちで、「地域資源の魅力を高めるまち」を目指して、積極的に取り組むべきと思うことについて、あてはまるもの2つに をつけてください。

- 1 自然資源の確保・保全を進める
- 2 身近なみどりとみずの魅力に触れる学習・体験の場を提供する
- 3 地形やみどり、水辺、歴史資源などの特性を活かした風景づくりを進める
- 4 農地を都市の貴重な資源と捉え、農のある風景として保全に努める
- 5 まちの骨格となる幹線道路等において、沿道緑化や街並みの統一などの風景づくりを進める
- 6 古道（登戸道、筏道、瀧坂道）や水辺、緑道等は、舗装材を工夫するなどの風景づくりを進める
- 7 次大夫堀公園や岡本静嘉堂緑地などは、その周辺地域の風景づくりを誘起する公園整備を進める
- 8 富士山を眺望できる景観重要公共施設 と世田谷区を特徴づける風景を感じられる場所は、地域住民との連携により保全や整備に取り組む
- 9 民家園や学園のまち成城（旧山田家住宅など）、映画撮影所、美術館など地域の歴史・文化資源を活かした魅力ある街づくりを進める
- 10 その他

[

]

景観重要公共施設：景観法に基づき指定された、まちの魅力を高める核となる道路・公園などの公共施設（成城の富士見橋及び不動橋、岡本の富士見坂）

問 1 4 砧地域の地域資源で魅力を感じる場所があれば、理由を添えて教えてください。

場所：[

]

理由：（あてはまるもの1つに をつけてください）

- 1 地域の歴史を感じることができるから
- 2 地域の特徴をよく現わしているから
- 3 自然や生き物に触れることができるから
- 4 魅力的な風景を有しているから
- 5 普段の生活でよく利用するから
- 6 人が多く集まっており、活力を感じるから
- 7 気軽に使いやすい場所だから
- 8 その他

[

]

問15 国分寺崖線（下記【コラム】参照）の魅力を活かすために、積極的に取り組むべきと思うことについて、あてはまるもの2つに をつけてください。

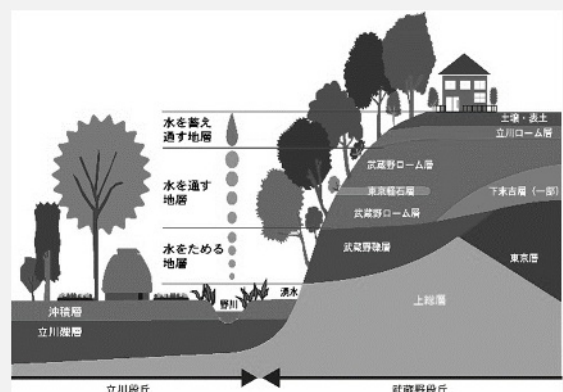
- 1 みどり豊かな自然環境を保全する
- 2 国分寺崖線周辺で、みどり豊かでゆとりのある住宅地の形成を図る
- 3 個性ある風景づくりを進める
- 4 みどりに触れることのできる場を増やす
- 5 生きものに触れることのできる場を増やす
- 6 湧水を、自然のみずとのふれあいの場として活用する
- 7 地域住民が国分寺崖線の自然について学べる機会を設ける
- 8 ナラ枯れなど病虫害から樹林地を守る対策を図る
- 9 その他

[]

【コラム】国分寺崖線の保全と風致地区

資料 砧地域これまでの主な取組み

- 国分寺崖線は、立川市から大田区まで続く、豊かなみどりに覆われた崖の連なりで、砧地域では成城みつ池緑地や岡本静嘉堂緑地などが位置しています。
- 国分寺崖線の全長は約 30 kmで、区内では多摩川と野川に沿って高さ 10～20mの斜面地が約 8 km続いています。周辺に残る樹林や湧水などの貴重な自然環境は世田谷区の「みどりの生命線」と言われています。



国分寺崖線の断面図

- 崖線とその周辺地域は「風致地区」に指定されており、良好な自然的景観の維持を図る地域として、建ぺい率と高さの最高限度や敷地境界からの建物の距離の制限が定められています。
- また、崖線とその周辺地域における良好な景観の形成及び住環境の整備を図るために、条例により、階段状の建築物の制限、色彩の配慮などを指導しています。

(次ページにつづく)

誰もが快適に移動できるまちについて

問 1 6 日常の買い物や駅までの主な移動手段について、あてはまるもの1つに をつけてください。

- | | |
|--------------------------|-------|
| 1 徒歩 | 2 自転車 |
| 3 路線バス | |
| 4 予約制のバス又はワゴン（次頁【コラム】参照） | |
| 5 タクシーや自家用車での送迎 | |
| 6 その他 | |

[

]

問 1 7 問 1 6 で選択した移動手段の他に、あなたが利用したいと考えるものはありますか。あてはまるもの1つに をつけてください。

- | | |
|-----------------|-------|
| 1 徒歩 | 2 自転車 |
| 3 路線バス | |
| 4 予約制のバス又はワゴン | |
| 5 タクシーや自家用車での送迎 | |
| 6 その他 | |

[

]

- 7 特にない

問 1 8 お住まいのまちで、「誰もが快適に移動できるまち」を目指して積極的に取り組むべきと思うことについて、あてはまるもの2つに をつけてください。

- | |
|--------------------------------------|
| 1 安全な歩行空間を確保し、歩行環境の向上を図る |
| 2 自転車通行空間を整備し、安全な移動や環境負荷の低い交通手段利用を図る |
| 3 ユニバーサルデザイン を推進し、移動環境の向上を図る |
| 4 身近なところに商店や病院等がない地域からのアクセスを確保する |
| 5 駅前広場や道路を整備し、公共交通のネットワークを強化する |
| 6 主要な拠点を結ぶ広い道路を整備し、広域的な道路ネットワークを形成する |
| 7 その他 |

[

]

ユニバーサルデザイン：年齢、性別、国籍、能力等にかかわらず、できるだけ多くの方が利用しやすい生活環境にする考え方。

問19 お住まいのまちで、「歩きたくなるようなまち」を目指して積極的に取り組むべきと思うことについて、あてはまるもの2つに をつけてください。

- | | |
|---|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1 歩いている途中にひと休みできる休憩スペースの設置を進める 2 まちの案内板を設置する 3 歩きやすい歩道を整備する 4 主要な道の沿道で緑化を進める 5 散策ルートを示したパンフレットなどを制作する 6 ウォーキングイベントを開催する 7 その他 | [|
|---|---|

【コラム】ウォーカブルなまちづくり

- 昨今、世界中の多くの都市で、街路空間を車中心から人中心の空間へと再構築する「ウォーカブル」なまちづくりが進められています。
- 国土交通省でも「居心地が良く歩きたくなる」空間づくりを通してウォーカブルなまちなかの形成を推進しており、世田谷区も「ウォーカブル推進都市」に指定されています。
- まちを歩くことは、快適性だけでなく健康づくりにもつながります。砧地域では、「砧地域健康づくり行動計画」の重点プロジェクトに「歩きぬた」(＝砧地域を歩く)を位置づけ、ウォーキングマップの制作や案内板の設置などを進めています。



国土交通省「都市の多様性とイノベーションの創出に関する懇談会中間とりまとめ」より

【コラム】予約制乗合ワゴンの実証運行

- 区では、バス停から200m以上かつ鉄道駅から500m以上離れている地域を「公共交通不便地域」と定義し、対策・解消に努めています。
- 祖師ヶ谷大蔵駅南側の地域で、地域の方々と検討し、ワゴン車両等を活用した新たなコミュニティ交通に向け、電話やインターネットで予約する方式の乗合ワゴンを実証運行しています。



砧・大蔵コミュニティ交通ニュース (vol.3) より

(次ページにつづく)

3 砧地域の街づくりについて

問20 区が砧地域のまちの姿(問7をご参照ください)を実現するため、特に力を入れるべきと思う場所があれば、理由を添えてご記入ください。

| |
|----|
| 場所 |
| 理由 |

問21 砧地域の街づくりについて、ご意見などありましたらご記入ください。

| |
|--|
| |
|--|

4 世田谷区全体の街づくりについて

問22 世田谷区全体の街づくりについて、ご意見などありましたらご記入ください。

| |
|--|
| |
|--|

5 区民主体の身近な街づくりについて

問23 街づくりを推進するためには、区民・事業者と区が協働して進めることが大切ですが、こうした街づくりへの関心や、街づくり活動への参加意向について、あてはまるものをつけてください。差し支えない範囲で1については[参加した活動名]、3については[理由]をご記入ください。

| |
|---------------------------------------|
| 1 既に参加している [参加した活動名:] |
| 2 街づくりへの関心はあり、活動に参加してみたい |
| 3 街づくりへの関心はあるが、活動に参加する意向はない [理由:] |
| 4 街づくりへの関心はないが、情報は欲しい |
| 5 街づくりへの関心はない |
| 6 その他 [] |

質問は以上です。最後までご協力ありがとうございました。